

悠游たより 心游たより

第223号
令和3年
4月

発行 新居浜生涯学習大学

〒792-0023

新居浜市繁本町 8-65

電話・FAX(0897) 33-2991

E-Mail:n-daigaku@city.niihama.lg.jp



ユニバーサルデザインの生涯学習大学を目指して～

～誰も取り残されない、持続可能な社会を実現しましょう～

「人は自分が関わったことのある人に対しては思いを遣ることができるけど、日頃つながりのない見ず知らずの人に対しては、その人が何を考え望んでいるか想像力を働かせることは至難の業だね。」といった人がいました。これまでの生涯学習事業は「集うこと」を大前提に取り組んできました。その結果、時間・場所・経費など都合が付く受講生にのみに提供され、障がいをもつ人や外国人はこれまで学びたくても、学ぶことができない状況だったのではないかと考えることが多くなりました。

事業を企画立案する際に、果たして障がいをもった人を想定していたかどうか考えてみました。自分の貧弱な想像力だけで、勝手に思い込んで、多分参加することはないだろうと判断することはなかったか、これは、高齢者＝パソコン苦手という思い込みにも通じるような気がします。今は障害者権利条約も批准され、障がい者への教育機会の提供やそれに伴う合理的配慮が求められているにもかかわらず、いまだその環境は不十分と言わざるを得ません。相手を知らないために、過剰に気を使いすぎ、意見を交わし合う機会もないままに、波風を立てないことを良しとしてきた気がします。ユニバーサルデザインの整った社会は、すべての人が暮らしやすい社会といわれます。異なる意見を遠慮せず率直に出しあい、対話を通じて共感し、他人事ではなく自分事として活動する、新しい学びのステージに挑戦することが、新型コロナで新しい生活様式を求める今こそ必要だと考えます。

事業の目的の定義は、「顧客を創造すること」ただ一つだと喝破したのは P.F.ドラッカーですが、私たちは“顧客”を“学習者”と置き換えてみたいと思います。ずっと同じ人だけではなく、新しい人が毎年加わってくれる、常に新陳代謝が起こる生涯学習大学を目指したいと思っています。そのためには顧客(学習者)が何を考え、何を望んでいるかに思いを致すことが何よりも大事ではないでしょうか。ドラッカーは顧客を創造する上で大事な機能として、マーケティングとイノベーションを掲げています。マーケティングは決して営利企業の活動だけではなく、非営利の活動、とりわけ生涯学習のような人間が基盤にある場合は、どこに価値を求めるかが特に大事な機能になります。また、イノベーションは従来のやり方を見直し、そこに新しい発想や感覚を加えて変化を起こすことです。毎年、新しい領域の講座を組み込んでいくことで、新しい学習者を創造していきたいと思っています。

国連が提唱し、日本も積極的に取り組んでいる 2030 年までに達成すべき持続可能な開発目標 SDGs の理念として謳われている「誰も取り残さない」社会を実現していく上でも、ユニバーサルデザインの学びは大きな意味を持つものです。人生百年時代といわれる中、誰にもいずれはハンディを持って生きていく時が訪れます。決して他人事ではなく自分事として、みんなが幸せを実感できる社会を共に築いていきたいものです。すべての人が思いを語り合い、それぞれの置かれた状況を理解し、支え合い、寄り添い合っ

中学生の部 最優秀 文部科学大臣賞受賞作品

世界のために、ここから動き出す

新居浜市立別子中学校 三浦 あすか



私は、別子山という限界集落の地域にある全校生徒十五名の中学校に在籍しています。私の家は、新居浜の市街地にありますが、小学六年生の頃、別子山に興味を持ち、別子中学校に入学し、寮生活をしています。中学校で、別子山やSDGsについて学習しました。そこで気づいたことは、高齢化や過疎化の問題は、現在日本が抱えている問題ですが、途上国でも発展していくと、いずれ、この問題に頭を悩ませるのではないかとということです。見方を変えれば、別子山は今、世界最先端の課題に直面していることとなります。そう考えると、私たちが別子山活性化に取り組むことは、世界の未来のために、私たちができることなのだと思います。

そして、中学二年生の春、私はその課題解決のためにあることを思いつきました。それは、「地域の方と共に野菜を作ることで、地域の方と共に未来を創る」ということです。「野菜」と「未来」には、一見、何のつながりもないように見えますが、地域の方の野菜づくりに関する知識や経験と、中学生のアイデアや体力を生かすことで、地域活性化に向けて進んでいくことができると考えました。この考えの中には、SDGs 17番目のゴール「パートナーシップで目標を達成しよう」があります。野菜づくりを通じて、お互いの強みを発揮し、別子山の地域課題を解決することができれば、私たちが世界に一つの道を示すことができると考えたのです。

中学三年生になった春、学校の先生方や地域の方にご協力いただき、「別子ファーム」という名前で野菜づくりに取り組みました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、学校が休校と再開を繰り返し、スタートする予定だった四月もいつの間にか過ぎてしまいました。休校中、無理だと絶望したこともありました。報道で不安や恐怖を抱きながらも、前を向いて世界中のみんなのために頑張っている多くの方々の姿を見て、私たちが立ち止まらずに、前を向いて動いていきたいと思いました。そして、休校が明けた五月の下旬、ようやく「別子ファーム」を始めることができました。今では、野菜もすくすく育ち、地域の方と一丸となって取り組んでいます。

私は「Think Globally Act Locally」という言葉の大切さを「別子ファーム」を通して実感することができました。現代では、世界が抱えている問題を「他人事」のように見過ごしてしまっていることがあります。しかし、その問題は自分の住む地球で起こっていることです。そのことをしっかりと認識し、「自分事」として真剣に考え、行動することができれば、世界をより良い場所にすることができると私は考えます。だから私は、「別子ファーム」から、別子山、日本、そして世界の課題を解決するアイデアを提案します。世界中の人々が今よりも過ごしやすくなる世界を創るために、あなたはどのように動き出しますか。

「これまでの10年 これからの10年」



北尾 弘子

■社会教育士・生涯学習指導員

10年ひと昔とよく言われますが、10年前、私は生涯学習センターを知りませんでした。初めて知ったのは、市政だよりで職員の募集を見たときで、それが6年前になります。場所も高齢者生きがい創造学園と勘違いしていたし、業務内容も、「生涯学習指導員」となっていたので、何の指導をするのだろうか?・・・と、少し不安になりながらも出勤した記憶があります。むかしを思い出すことなんてあまりないかもしれませんが「初心忘るべからず」ですね。

今年度はコロナ禍で、講座の開催が危ぶまれましたが、どうにか9月に開校することができました。いくつかの講座が中止となり、楽しみにしていた皆さんには大変残念な結果となってしまいました。また、松山から来ていただいている講師に関しては、リモートを希望され、講座をZoom(ズーム)で開講しました。今年度はいろいろな意味で、今後の生涯学習大学の在り方について考えさせられた年だったと思います。

今年の1月から、私は社会教育主事講習を受けさせていただきました。約1か月間、大学生のような生活をしました。朝、90分を2コマ、昼から90分を2コマと、毎日講義を受け、テストがあったり、レポートの提出があったりと、目が回る忙しさでした。最後の8日間は松山通いで、雪が降った日もありました。その頃は、最後まで受講する自信はありませんでしたが、同僚の応援もあり頑張ることが出来ました。まだまだ学んだことを活用するまでには至っていませんが、今後学んだことを役立てていきたいと思っています。

これからの10年、世の中はどう変わっているのでしょうか。今後コロナワクチンの接種が進み、もう少し暮らしやすくなるのでしょうか。生涯学習大学も、大人数が集まって講義を受けるだけの学習ではなく、少人数でのワークショップであったり、インターネットを使っただけのオンライン講座等が必要となってくるのではないかと、思います。今年度の講座でも、そこを少しずつ進めていくようにいくつか計画しています。また、キャッシュレス化が進みインターネット情報が溢れている今、情報難民にならないよう、皆さんと一緒に学んでいければと思っています。

皆さんの学習したいこと、体験したいこと等、何でもいいので教えてください。一緒に新しい講座を作っていきましょう。ワクワク楽しい企画をお待ちしています。なんでも相談してください。



講座カレンダー



予定のご確認を…

日	曜	講座名	回	テーマ	時間	場所
20	木	はじめての「別子銅山」	1	「旧別子」座学	14:00	別子銅山記念館
21	金	おとなの社会科	1	見学を希望する工場・施設、…	9:00	生涯学習センター第1研修室
		別子銅山に学ぼう!! Part II	1	銅山峰を仰いで	13:30	文化センター別館 大会議室
24	月	藍染	1	Tシャツをデザインしよう	9:30	生涯学習センター第1研修室
		めだかの学校	1	おもちゃの図書館きしゃポッポ…	18:30	生涯学習センター第1研修室
25	火	自然探訪	1	令和3年度自然探訪について	9:30	生涯学習センター第1研修室・現地
26	水	科学博物館講座	1	国の天然記念物のなったツガザ…	10:00	総合科学博物館第1研修室
27	木	藍染 A2	2	Tシャツを染めよう	13:00	ウイメンズプラザ 料理実習室
29	土	新居浜高専市民講座	1	環境とプラスチック	9:30	新居浜高専視聴覚教室
		松山大学公開講座	1	超高齢社会における法律問題	13:30	生涯学習センター第1研修室



いよいよ、5月から講座開講します！

★みんなで力を合わせて、一人も新型コロナにかからないよう頑張っていきましょう!!

★必ずマスク着用しまし
よう!

(※無い方は事務局にご
相談下さい。)



★家を出る前には検温を
しましょう!

★手洗い、消毒はこまめに
しましょう!



★「密閉」「密集」「密接」
に注意しましょう!